



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月19日

上場会社名 KOA株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6999 URL http://www.koanet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 向山 孝一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理イニシアティブ (氏名) 深野 香代子 TEL 0265-70-7171
 トップマネジメント
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日 配当支払開始予定日 平成24年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	19,424	△8.6	685	△64.3	722	△61.0	457	△59.7
24年3月期第2四半期	21,240	△4.4	1,917	△27.6	1,853	△22.3	1,135	△21.6

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 23百万円 (△95.7%) 24年3月期第2四半期 551百万円 (△12.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	12.47	—
24年3月期第2四半期	30.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	57,180	45,261	79.1	1,232.41
24年3月期	57,204	45,604	79.6	1,241.67

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 45,203百万円 24年3月期 45,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成25年3月期期末の配当金額予想は第3四半期連結累計期間の決算発表時（来年1月）に開示いたします。

3. 平成25年3月期第3四半期（累計）の連結業績予想（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益		1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期（累計）	28,900	△6.3	1,100	△49.4	1,110	△48.7	780	△44.1	21.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

平成25年3月期の連結業績予想については、現時点で通期の合理的な業績予想の算定が困難であるため、第3四半期（累計）の業績予想のみを開示しております。詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	40,479,724株	24年3月期	40,479,724株
25年3月期2Q	3,800,832株	24年3月期	3,800,586株
25年3月期2Q	36,679,044株	24年3月期2Q	36,679,490株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

また、第3四半期の決算発表時（来年1月）に通期の業績予想を発表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）の世界経済は、米国では自動車販売の増加や住宅投資の持ち直しの動きが見られるなど緩やかな回復基調を続けておりますが、欧州経済は財政問題の長期化により景気が緩やかに後退しており、中国経済もウエイトの高い欧州向け輸出が落ち込んでいることなどから製造業を中心に減速した状態が長引いております。また、我が国経済は、震災復興需要を中心とした公共投資や自動車に対する需要刺激策などを背景に緩やかな増加基調で推移しましたが、円高水準の継続や海外経済の減速などの影響を受けてやや停滞しております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、東日本大震災やタイの大洪水からの復旧などによる自動車向け需要や、スマートフォン向け需要は好調でありましたが、産業機器、PC関連、液晶テレビ等の需要低迷が続き全般的に低調に推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めてまいりました。しかしながら、前年下期に落ち込んだ固定抵抗器需要の回復は極めて緩やかであり、当第2四半期連結累計期間の売上高は19,424百万円（前年同期比1,816百万円減、8.6%減）となりました。

利益面におきましては、引き続きコストダウンに努めてまいりましたが、売上高減少等の理由により、営業利益は685百万円（前年同期比1,232百万円減、64.3%減）、経常利益は722百万円（前年同期比1,131百万円減、61.0%減）、四半期純利益は457百万円（前年同期比677百万円減、59.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は57,180百万円となり、前連結会計年度末に比べ、23百万円減少いたしました。主な要因としましては、現金及び預金等の減少によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ319百万円増加いたしました。主な要因としましては、支払手形及び買掛金等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の79.6%から79.1%になりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー1,356百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー▲2,834百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー▲589百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は12,681百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、欧州財政問題や米国、中国の景気減速懸念等により、世界景気の先行きは非常に不透明であります。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、中国における日本製品の不買影響も懸念され、次期の受注動向に対しては厳しい見方が必要であります。収益面においても、原材料価格の上昇や円高水準の継続等の懸念材料があります。

その結果、第3四半期連結累計期間の業績予想を以下の通りといたしました。なお、為替レートは、1米ドル＝78円を想定しております。

(第3四半期連結累計期間業績予想)

売上高	28,900百万円
営業利益	1,100百万円
経常利益	1,110百万円
四半期純利益	780百万円

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,789	13,829
受取手形及び売掛金	11,535	11,400
有価証券	1,304	1,281
たな卸資産	4,379	4,353
その他	964	1,212
流動資産合計	33,972	32,078
固定資産		
有形固定資産	17,233	19,426
無形固定資産	336	342
投資その他の資産	5,661	5,333
固定資産合計	23,231	25,101
資産合計	57,204	57,180
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,706	4,003
短期借入金	586	530
その他	3,458	3,754
流動負債合計	7,751	8,288
固定負債		
資産除去債務	80	80
その他	3,767	3,550
固定負債合計	3,848	3,630
負債合計	11,600	11,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,012	9,012
利益剰余金	36,574	36,664
自己株式	△2,654	△2,655
株主資本合計	48,964	49,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	361	180
為替換算調整勘定	△3,783	△4,032
その他の包括利益累計額合計	△3,421	△3,851
少数株主持分	60	57
純資産合計	45,604	45,261
負債純資産合計	57,204	57,180

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	21,240	19,424
売上原価	15,388	14,831
売上総利益	5,852	4,593
販売費及び一般管理費	3,935	3,907
営業利益	1,917	685
営業外収益		
受取利息	29	24
受取配当金	14	15
その他	184	168
営業外収益合計	227	208
営業外費用		
支払利息	13	16
為替差損	198	69
その他	79	85
営業外費用合計	291	171
経常利益	1,853	722
特別利益		
固定資産売却益	2	3
その他	—	14
特別利益合計	2	17
特別損失		
固定資産処分損	1	3
その他	37	35
特別損失合計	38	39
税金等調整前四半期純利益	1,817	701
法人税等	681	244
少数株主損益調整前四半期純利益	1,135	456
少数株主損失(△)	△0	△0
四半期純利益	1,135	457

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,135	456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62	△180
為替換算調整勘定	△524	△262
持分法適用会社に対する持分相当額	3	10
その他の包括利益合計	△583	△433
四半期包括利益	551	23
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	558	27
少数株主に係る四半期包括利益	△6	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,817	701
減価償却費	904	835
売上債権の増減額 (△は増加)	△115	△45
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△247	△66
仕入債務の増減額 (△は減少)	192	523
その他	△304	△398
小計	2,247	1,550
法人税等の支払額	△921	△260
その他	50	67
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,376	1,356
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,093	△2,535
その他	289	△298
投資活動によるキャッシュ・フロー	△804	△2,834
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	141	△77
配当金の支払額	△359	△365
その他	△161	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△379	△589
現金及び現金同等物に係る換算差額	△334	△188
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△142	△2,256
現金及び現金同等物の期首残高	14,868	14,937
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,725	12,681

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。